

Cisco IP Phone 7800 ファームウェアリリース 14.4(1)SR3 リリースノート

最終更新：2026 年 8 月 20 日

Cisco IP Phone 7800 ファームウェアリリース 14.4(1)SR3 リリースノート

これらのリリースノートは、SIP ファームウェア Release 14.4(1)SR3 を実行する Cisco IP Phones 7811、7821、7841、7861 をサポートしています。

以下の表は、Cisco IP Phones のサポートの互換性を示しています。

表 1: Cisco IP Phones、Cisco Unified Communications Manager、ファームウェアリリースの互換性

Cisco IP Phone	Cisco Unified Communications Manager
Cisco IP Phones 7811、7821、 7841、7861	Cisco Unified Communications Manager バージョン 8.5 (1)以降 Cisco Unified Communications Manager DST Olsen バージョン D 以降 SRST 8.0 (IOS イメージ 15.1(1)T) 以降
Cisco IP Phones 7811、7821、 7841、7861	CME 10.0 (IOS イメージ 15.3(3)M)
Cisco IP Phones 7811、7821、 7841、7861	Cisco Expressway X8.7 または Cisco TelePresence Video Communication Server X8.7(モバイルおよびリモートアクセス用)

関連資料

関連情報を入手するには、以下のセクションを参照してください。

Cisco IP Phone 7800 シリーズ マニュアル

お使いの言語、電話機モデル、およびコール制御システムに固有のマニュアルは、Cisco IP Phone 7800 Series の[製品サポート](#)ページで確認してください。

Cisco Unified Communications Manager マニュアル

製品のサポートページで『Cisco Unified Communications Manager Documentation ガイド』およびお使いの Cisco Unified Communications Manager リリースに特化したその他の文書を参照してください。

新機能および変更された機能

このリリースには、新機能や変更点はありません。

インストール

インストール要件

ファームウェアリリースをインストールする前に、Cisco Unified Communications Manager に最新のデバイスパッケージが導入されているか確認してください。Unified CM デバイスパッケージのインストール方法は、『Cisco Unified Communications Manager デバイスパッケージインストール ガイド』を参照してください。



(注) Cisco Unified Communications Manager に必要なデバイスパッケージがインストールされていない場合は、ファームウェアが正しく動作しない可能性があります。

デバイスパッケージに関する情報については、Cisco Unified Communications Manager デバイスパッケージ互換性マトリックスをご覧ください。

Cisco Unified Communications Manager へのファームウェアリリースのインストール

クラスタ内のすべての Cisco Unified Communications Manager server に、最新の Cisco Unified Communications Manager ファームウェアをインストールする必要があります。

手順

ステップ 1 IP Phone 7800 シリーズのソフトウェアのダウンロードページに移動します。

ステップ 2 電話機のモデルを選択します。

ステップ 3 Session Initiation Protocol (SIP) ソフトウェアを選択します。

ステップ 4 最新リリースフォルダで **14.4(1)SR3** を選択してください。

ステップ 5 ファームウェアファイルを選択して、[ダウンロード (Download)] または [カートに追加 (Add to Cart)] ボタンをクリックし、指示に従います。

ファームウェアファイル名は cmterm-78xx.14-4-1-0301-6.k4.cop.sha512 です。

(注)

カートにファームウェアを追加した場合、ファイルをダウンロードする準備ができたらかートををクリックし、次に [すべてをダウンロード (Download All)] をクリックします。

- ステップ 6** ファイル情報セクションのファームウェアファイル名の横にある + をクリックすると、このファイルに関する詳細情報にアクセスできます。
- ステップ 7** Readme リンクをクリックすると、ファームウェアのインストール手順が開きます。
- ステップ 8** Readme ファイルの指示に従ってファームウェアをインストールしてください。

ファームウェアの ZIP ファイルのインストール

Cisco Unified Communications Manager がインストーラプログラムをロードできない場合は、ファームウェア cmterm-78xx.14-4-1-0301-6.zip をロードするための次の zip ファイルを使用できます。

手順

- ステップ 1** [IP Phone 7800 シリーズ](#) のソフトウェアのダウンロードページに移動します。
- ステップ 2** 電話機のモデルを選択します。
- ステップ 3** **Session Initiation Protocol (SIP)** ソフトウェアを選択します。
- ステップ 4** 最新リリースフォルダで **14.4(1)SR3** を選択してください。
- ステップ 5** ファームウェアファイルを選択して、**[ダウンロード (Download)]** または **[カートに追加 (Add to Cart)]** ボタンをクリックし、指示に従います。

ファームウェアのファイル名は cmterm-78xx.14-4-1-0301-6.zip です。

(注)

カートにファームウェアを追加した場合、ファイルをダウンロードする準備ができたらかートをクリックし、次に **[すべてをダウンロード (Download All)]** をクリックします。

- ステップ 6** ファイルを解凍してください。
- ステップ 7** 解凍済みファイルを手動で TFTP サーバのディレクトリにコピーしてください。ファームウェアファイルを手動でサーバにコピーする方法については、*Cisco Unified Communications Operating System Administration Guide* をご覧ください。

制限事項と制約事項

ネットワーク輻輳時の電話機の挙動

ネットワークパフォーマンスの低下の原因となるものは、電話の音声に影響を及ぼすため、場合によっては、通話が中断される可能性があります。ネットワークパフォーマンスの低下は、次のような原因が考えられます。

- 内部ポート スキャンやセキュリティ スキャンなどの管理タスク。
- サービス拒否攻撃など、ネットワーク上で発生した攻撃。

ヘルスケア環境の使用

本製品は、医療機器ではないため、他のデバイスや機器からの干渉を受けやすい、ライセンス不要の周波数帯域を使用します。

SIP 電話におけるオンフック転送の制限

Cisco Unified Communications Manager の [オンフック転送有効化 (Transfer On-Hook Enabled)] フィールドが有効になっている場合、SIP 電話で直接通話転送を行う際に問題が発生することがあります。ユーザーが通話を転送した後、呼び出し音が聞こえる前にすぐにオンフックすると、通話が転送されずに切断されることがあります。

ユーザーは、通話が転送されていることを確認するために、呼び出し音が聞こえるまで待つ必要があります。

言語の制限

次のアジア ロケールについては、ローカライズされた Keyboard Alphanumeric Text Entry (KATE) のサポートはありません。

- 中国語 (中国)
- 中国語 (香港)
- 中国語 (台湾)
- 日本語 (日本)
- 韓国語 (韓国)

その代わりに、デフォルトとして英語 (米国) の KATE がユーザに表示されます。

たとえば、電話画面には韓国語でテキストが表示されるとしてもキーパッドの **2** キーには、**a b c 2 A B C** と表示されます。

複数回線の電話に対するダウングレードの制限

電話ファームウェアをバージョン 14.3(1) 以降から 14.3(1) 以前のバージョンにダウングレードすると、着信音の割り当てが失われる可能性があります。この問題は通常、複数回線が設定されている電話機で発生します。

問題が発生した場合は、電話機を工場出荷時の状態へのリセットを実行してください。

Caveats

注意事項を見る

注意事項については、Cisco Bug Search Tool を使って検索できます。

既知の注意事項 (バグ) は、重大度レベルに応じて分類され、未解決または解決済みのいずれかになります。

始める前に

注意事項を表示するには、以下の要件が必要です。

- インターネット接続
- ウェブブラウザ
- Cisco.com ユーザ ID とパスワード

手順

ステップ 1 次のいずれかの操作を実行します。

- すべての注意事項については、この URL: [https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&pf=prdNm&pfVal=284883944&rls=14.4\(1\)SR3&sb=anfr&svr=3nH&bt=custV](https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&pf=prdNm&pfVal=284883944&rls=14.4(1)SR3&sb=anfr&svr=3nH&bt=custV) を使用してください。
- すべての未解決の注意事項については、この URL: [https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&pf=prdNm&pfVal=284883944&rls=14.4\(1\)SR3&sb=aftr&sts=open&svr=3nH&bt=custV](https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&pf=prdNm&pfVal=284883944&rls=14.4(1)SR3&sb=aftr&sts=open&svr=3nH&bt=custV) を使用してください。
- すべての解決済みの注意事項については、この URL: [https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=*&pf=prdNm&pfVal=284883944&rls=14.4\(1\)SR3&sb=fr&svr=3nH&bt=custV](https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=*&pf=prdNm&pfVal=284883944&rls=14.4(1)SR3&sb=fr&svr=3nH&bt=custV) を使用してください。

ステップ 2 促されたら、Cisco.com ユーザ ID とパスワードでログインしてください。

ステップ 3 (任意) 検索フィールドにバグ ID 番号を入力し、**Enter** キーを押します。

未解決の警告

次のリストには、ファームウェアリリース 14.4(1)SR3 の Cisco IP Phone 7800 シリーズで未解決となっている重大度 1、2、3 の注意事項の概要が記載されています。

個々の注意事項の詳細については、バグ検索ツールにアクセスし、バグ ID 番号を使用して注意事項を検索してください。このオンライン情報にアクセスするには、Cisco.com ユーザを登録する必要があります。

バグの状態は常に変化するため、このリストは本レポート作成時に開かれていたバグのスナップショットを反映しています。未解決の注意事項の最新情報を確認するには、[注意事項を見る \(4 ページ\)](#) で説明されている手順に従ってバグ検索ツールにアクセスしてください。

- CSCvi99439: CME サービス URL が 78xx で XML エラーを出します。
- CSCvs26183: 78xx フォンで、ヘッドセットを接続せずに AUX ポートから 56x にアップグレードすると、22 分かかります。

- CSCwa12226: EMCC サービスのログイン/ログアウト後に DN が残ったり消えたりすることがあります。

解決済みの問題

このリリースにより、以下の問題が解決されました。

- CSCwu68826 - 78xx/88xx シリーズの電話機で、EC LSC 証明書がインストールされている場合、802.1Q 認証 (EAP-TLS) が失敗する
- CSCwu46872 - Cisco IP Phone 8800 シリーズの SIP におけるスタック バッファ オーバーフロー
- CSCwu46981 - LLDP におけるヒープベースのバッファオーバーフロー
- CSCwu46942 - SIP に悪用可能なメモリリークが確認された

アプリケーション プログラミング インターフェイス

シスコは、サードパーティ製アプリケーション開発者によってテストされ、シスコから認定されたサードパーティ製アプリケーションによる電話機の API 使用をサポートしています。認定されていないアプリケーション間のやりとりに関連する電話の問題は、サードパーティが対処する必要があります、シスコでは対処しません。

シスコ認定のサードパーティ製アプリケーション/ソリューションのサポート モデルについては、[シスコ ソリューション パートナー プログラム](#)の Web サイトで詳細を参照してください。

Cisco Unified Communication Manager の公開鍵

ソフトウェアの完全性をより確実に保護するため、Cisco Unified Communications Manager Release 10.0.1 以降では cop ファイルの署名に公開鍵が使用されています。これらの cop ファイルには、名前に「k3 または k4」が含まれています。バージョン 10.0.1 より前の Cisco Unified Communications Manager に k3 または k4 の cop ファイルをインストールする場合は、[ciscocm.version3-keys.cop.sgn](#) の Readme を参照して、この追加の cop ファイルをお使いの Cisco Unified Communications Manager のバージョンにインストールする必要があるかを確認してください。これらのキーが存在しないにもかかわらず必要とされる場合、ソフトウェアパッケージをインストールしようとした際に「「選択されたファイルは無効です」」というエラーが表示されます。

Unified Communications Manager Endpoints Locale Installer

デフォルトでは、Cisco IP Phones は英語 (米国) のロケール用に設定されます。それ以外のロケールで Cisco IP Phones を使用するには、そのロケール固有のバージョンの Unified Communications Manager Endpoints Locale Installer を、クラスタ内の各 Cisco Unified Communications Manager サーバーにインストールする必要があります。Locale Installer は電話機のユーザーインターフェイス用の最新版の翻訳テキストおよび国別の電話トーンをシステムにインストールし、Cisco IP Phones に使用できるようにします。

特定のリリースに必要なロケール インストーラにアクセスするには、[ソフトウェアのダウンロード](#) ページにアクセスし、お使いの電話機モデルに移動して、Unified Communications Manager Endpoints Locale Installer のリンクを選択します。

手順の詳細については、特定のリリースのマニュアルを参照してください。Cisco Unified Communications Manager



- (注) 最新の Locale Installer がすぐに利用できるとは限らないため、Web サイトの更新を継続的に確認してください。

Cisco Unified Communications Manager における Cisco IP Phone のドキュメントの更新

Cisco Unified Communications Manager セルフケアポータル（リリース 10.0 以降）およびユーザーオプション Web ページ（リリース 9.1 以前）には、『IP Phone ユーザーガイド』（PDF 形式）へのリンクが用意されています。これらのユーザーガイドは、Cisco Unified Communications Manager に保存されており、Cisco Unified Communications Manager のリリースが初めて顧客に提供された時点で最新のものです。

Cisco Unified Communications Manager のリリース後は、ユーザーガイドの更新は Cisco のウェブサイトでのみ公開されます。電話ファームウェアのリリースノートには、関連するドキュメントの URL が記載されています。Web ページでは、更新されたドキュメントは、ドキュメントリンクの横に「[Updated（更新済み）]」と表示されています。



- (注) Cisco Unified Communications Manager デバイスパッケージおよび Unified Communications Manager Endpoints Locale Installer は、Cisco Unified Communications Manager の英語版ユーザーガイドを更新しません。

ご自身とユーザーは、最新のユーザーガイドを Cisco のウェブサイトを確認して、PDF ファイルをダウンロードしてください。また、会社のウェブサイトでユーザー向けにファイルを公開することもできます。



- ヒント 社内を導入されている電話モデルに関する Web ページをブックマークして、その URL をユーザーに送信する方法もあります。

Cisco IP Phone ファームウェア サポート ポリシー

電話のサポートポリシーについては、『[Cisco IP Phone ファームウェア サポート ポリシー](#)』を参照してください。

【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

THE SPECIFICATIONS AND INFORMATION REGARDING THE PRODUCTS IN THIS MANUAL ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL STATEMENTS, INFORMATION, AND RECOMMENDATIONS IN THIS MANUAL ARE BELIEVED TO BE ACCURATE BUT ARE PRESENTED WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. USERS MUST TAKE FULL RESPONSIBILITY FOR THEIR APPLICATION OF ANY PRODUCTS.

THE SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY FOR THE ACCOMPANYING PRODUCT ARE SET FORTH IN THE INFORMATION PACKET THAT SHIPPED WITH THE PRODUCT AND ARE INCORPORATED HEREIN BY THIS REFERENCE. IF YOU ARE UNABLE TO LOCATE THE SOFTWARE LICENSE OR LIMITED WARRANTY, CONTACT YOUR CISCO REPRESENTATIVE FOR A COPY.

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

NOTWITHSTANDING ANY OTHER WARRANTY HEREIN, ALL DOCUMENT FILES AND SOFTWARE OF THESE SUPPLIERS ARE PROVIDED "AS IS" WITH ALL FAULTS. CISCO AND THE ABOVE-NAMED SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE, OR TRADE PRACTICE.

IN NO EVENT SHALL CISCO OR ITS SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, OR INCIDENTAL DAMAGES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, LOST PROFITS OR LOSS OR DAMAGE TO DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS MANUAL, EVEN IF CISCO OR ITS SUPPLIERS HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

All printed copies and duplicate soft copies of this document are considered uncontrolled. See the current online version for the latest version.

Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses and phone numbers are listed on the Cisco website at www.cisco.com/go/offices.

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/trademarks.html>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

© 2026 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。